TOSHIBA

取扱説明書　LDE60012b
(INA-F0232b)

この取扱説明書は，最終使用保守責任者のお手元に届くよう十分にご配慮ください。

インターロックユニット

形式
TB-RM/65
適用電磁接触器形式
CA13, CA20, CA21, CA25, CA35, CA50, CA65

安全上のご注意

取付け，運転，保守・点検の前に，必ずこの取扱説明書とその他の付属書類をすべて熟読し，正しくお使いください。機器の知識，安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。
この取扱説明書では，安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。

⚠警告：回避しないと，死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示す。

⚠注意：回避しないと，軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害が発生するおそれがある場合を示す。

なお，**⚠注意** に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

⚠警告
● 通電中は，製品には触れたり近づいたりしないでください。感電，火傷のおそれがあります。
● 保守・点検は電源を切って行ってください。感電のおそれがあります。

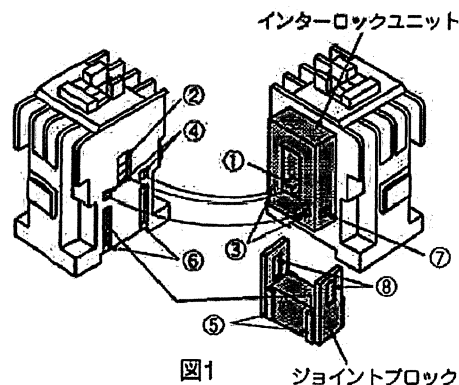
⚠注意
● 電源を切った直後の製品に触らないでください。熱くなっていますので火傷のおそれがあります。
● 製品を廃棄する場合は，産業廃棄物として取り扱ってください。

1. 荷ほどき

取付けのまえに，製品がご要求のものと一致しているか，輸送中の事故などにより，部品の脱落や破損がないかどうかを確かめてください。

2. 取付け（図1）

(1) インターロックユニット可動部の突起①と本体可動部の凹部②およびインターロックユニットの円ボス③と本体側面の凹部④が合うように，本体でインターロックユニットを両側から押さえてください。
(2) ジョイントブロックのガイドリブ⑤を本体のガイド⑥に挿入し，インターロックユニットの突起⑦にジョイントブロックのフック⑧を止めてください。
(3) 取付け後，左右の電磁接触器の可動接点支えを前面から片方づつ押してスムーズに動くことを確認してください。
(4) 取外すときは，マイナスドライバでジョイントブロックのフック⑧をインターロックユニットの突起⑦から外し，ジョイントブロックを引き抜いてください。

図1

3. 注意事項

(1) CA13形の本体側面のユニット取付け穴には上下2箇所の凹部がありますが，必ず上の可動凹部にインターロックユニットの可動突起を挿入してください。（図2）
(2) 正転側と逆転側の制御回路の間には必ず電気的インターロックをとってください。
(3) インターロックユニットと可逆電線キットを組合わせて使用することにより，可逆形電磁接触器を構成できます。
可逆電線キットの取付けおよび接続図については可逆電線キットの取扱説明書を参照ください。

図2

東芝産業機器システム株式会社

URL http://www.toshiba-tips.co.jp